

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年6月10日

商工中金

アフターコロナを見据えたりニューアル投資を行う城山観光株式会社様に対し、 地域金融機関等と協調して総額 55 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（鹿児島支店）は、本日、城山観光株式会社様（本社：鹿児島県鹿児島市、代表者：東清三郎様）に対し、総額 55 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金、鹿児島銀行及び日本政策投資銀行が共同アレンジャーを務め、その組成が実現したものです。

同社は、SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山ホテル鹿児島）の運営業者です。鹿児島のシンボル桜島と錦江湾を一望できる市内屈指のビューポイントに立地し、ビジネスから観光需要までニーズに合わせた 27 タイプの部屋を揃え、大手旅行業者が実施する「2020 年度サービス優秀旅館・ホテル（九州地区大規模施設部門）」を受賞する等、高い評価を受けています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金をリニューアル投資や新型コロナウイルス感染症の影響長期化に備えた資金枠として活用します。日本旅館のコンセプトを取り入れた源泉かけ流し温泉付の客室やクラブフロアの新設等、アフターコロナを見据えた様々な取り組みを展開します。

商工中金は現地訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を実施。中核企業として地域の活性化を牽引する同社の取組みは、多くの事業者や地元経済にとって極めて重要と判断、他の金融機関と協調して本融資契約を締結しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	55 億円
共同アレンジャー	鹿児島銀行、日本政策投資銀行、 商工中金
エージェント	鹿児島銀行
契約締結日	2021年6月10日



【城山観光株式会社様の概要】

所在地	鹿児島県鹿児島市新照院町 41-1	資本金	3,000 万円
代表者	東清三郎様	従業員数	546 名（2021年3月現在）
業種	ホテル業	設立	1968年4月

【改装されたクラブツイン】